

「環境マルシェ 2018」企画及び出展募集要項

イベント目的：いかに社会や自分が「環境」にかかわっているか？を知ってもらう

環境問題と社会もしくは自分（個人）のかかわりは、気づいているようで気づいていないことが多い。省エネやごみの分別などは、エネルギーや資源という問題に対する個人の取り組みとして身近である。しかし広く世間に知られていない環境問題に対する取り組みもまだ多い。植林活動や動植物の保護活動、環境美化にかかわる活動を、一見、何のかかわりもない企業が行っていたり、デザインなどの目に見えにくい形で貢献していたりすることなどがそうである。そもそも、環境にかかわる取り組みは「みんながやっていることだから」「やったほうが良いと言われたから」「行われていることに気づいていない」といった状態であることが多い。気づく、知るところから、それをするとどんなことにつながるのか、何が起きるのかを理解し知識として持つことで様々な行動や活動が発展し継続していく。これから持続可能な社会とするためには、理解や行動を人任せではなく個々人が行わなければ成立しない。

そこで、個人や行政、企業、団体がどんなことに取り組んでいるのかを、まずは広く知ってもらうためのイベントを企画した。老若男女問わず、様々な人が行きかう仙台市中心部で各取り組みを紹介する。

2018年イベントテーマ：資源

2018年は、イベント全体の共通テーマを「資源」とした。資源を節約するための省エネはもちろん、3Rや循環、これまで捨てられていたものを活用する取り組み、生態系から受けとる資源の活用や評価、人も資源と考えればコミュニケーションや人的つながりから生まれたことなど、様々な事例が対象となるが、来場者に「資源」に対する取り組みや考え方が沢山あるのだということを知ってもらうように構成する必要がある。紹介形式は自由で、パネルや対象商品の展示、コンセプトやデザインの紹介、宣伝を兼ねた販売などが考えられ、取り組みの体験や作品の作成などが行えるようにすることも考えられる。イベントの広報や場のセッティング、当日の運営を大学が行うので、なるべく多岐にわたった方々に出展していただき、多くの人が足を止めるような工夫をお願いしたい。

また、尚絅学院大学(環境構想学科)や近隣高校が行っている環境にかかわる活動や学びの紹介をするコーナーも設置する。高校生の発表に関しては必ずしも「資源」をテーマにする必要はなく、広く「環境」をテーマとする。来場者に“分かりやすい”“おもしろい”などの評価をお願いし、結果をもとに表彰を行う予定である。

なお、イベントの開催内容をリーフレットにまとめ、大学ホームページに掲載するほか各種イベント時に配布する。

イベント内容

タイトル： 第3回 きて、みて、さわって、たのしめる「環境マルシェ」～資源～
主催者： 尚綱学院大学 学長 合田隆史
運営者： 尚綱学院大学 総合人間科学部 環境構想学科 学科長 桂 重樹
事務局： 環境マルシェ事務局（尚綱学院大学環境構想学科内） 担当：鳥羽 妙
後援： 宮城県、宮城県教育委員会、仙台市（いずれも予定）
協力： サンモール一番町商店街振興組合
日程： 2018年6月24日(日)

9時～ ブース出展受付
～10時半 設営完了・案内開始
14時～ 高校生ポスター発表表彰
～16時 展示案内 終了 撤収開始
～17時半 撤収完了

会場： サンモール一番町商店街アーケード内（青葉通りより南側 100m ほど）

展示ブース： ブースの大きさは4m×4mを基本とし、その範囲に机やパネルなどを用いて展示。展示以外に取り組みの簡単な体験(商品の作成、デザイン、ごみの分別や省エネ体験ゲームなど)ができるようなブースを設けるなども可能。事務局で用意するものは、テーブル、椅子、パネル、モニターで、極端に大きな電力消費が無ければ電源の使用も可能。設置や案内係として学生のサポート提供も可能。大きな音が出る内容、会場で調理する食品の提供は不可（食品については応相談）。出展の主目的を販売とすることは不可（取り組みの紹介として一部販売することは可）。

貸出物品： テーブル 45cm×180cm×70cm（おおよその大きさ）

椅子 丸椅子又はパイプ椅子

パネル 90cm×180cm（連結可・縦横両方向使用可）

モニター（43型）（台数制限あり。PC貸出無し）

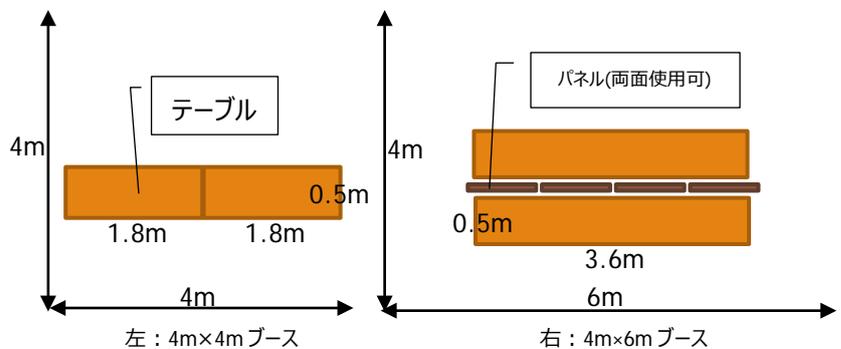


パネル横置き

パネル縦置き



参考：過去実施時の様子



ブースパターン例

ブース内の配置は、テーブル展示パターン(左)とパネルとテーブル展示パターン(右)などが可能。範囲内であること、安全面を考慮してあれば、どのように設置してもかまわない。

出展料： 無料

エントリー方法： まずは出展内容をご連絡ください。その後、必要物品や、配布パンフレット用の原稿についてなど、事務局と打ち合わせを行います。

二次締め切り： 5月10日（木）（エントリー数などの状況によって期間を延長する場合があります）

その他： 少額ですが、イベント参加予算の補助（当日必要雑貨、駐車料など）、遠方よりご参加の場合の交通費の補助がございます。ご相談ください。当日、学生がお手伝いすることもできますので、必要人数、内容等ご相談ください。

問合せ・エントリー先： 環境マルシェ事務局（尚絅学院大学 環境構想学科内） 担当 鳥羽妙

e-mail： t_toba@shokei.ac.jp

Tel & Fax： 022-381-3359

住所： 981-1295 宮城県名取市ゆりが丘4-10-1



参考：過去実施の様子